

取扱説明書

ZETA RACING アドベンチャーアーマーハンドガード KLX230

この度はZETA RACING商品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
下記の内容をよくご覧になり正しく作業を行ってください。

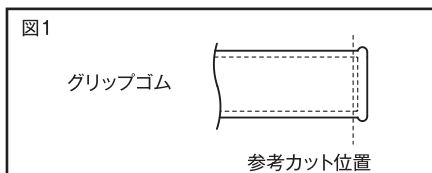
1.注意事項

- ・作業には専門の知識と技術が必要です。不用意に作業を行うと思わぬ事故や故障の原因となる場合があります。
- ・既に車両に装着されている純正部品以外の製品、部品等によって本製品と干渉し使用できない場合があります。
- ・製品に対し、加工・改造を行わないでください。事故や破損の原因になります。

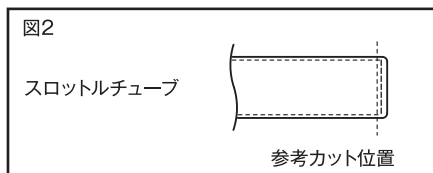
2.取付け方法

取付け前の準備

1) 左右のグリップゴムをハンドルが貫通する様にカットします(図1)。又はオープンエンドタイプのグリップに交換します。

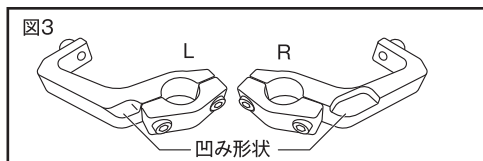


2) スロットルチューブのエンド部を加工します(図2)。又はオープンエンドタイプのスロットルチューブに交換します。



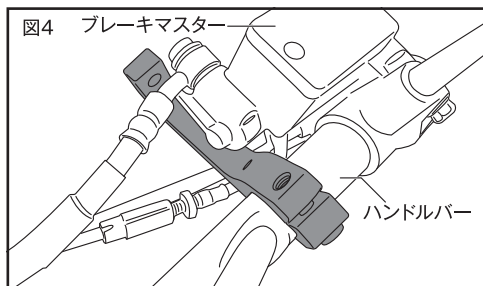
Uクランプの仮固定

1) Uクランプの左右を確認してください。Uクランプの外側に凹みがあります。凹み部分の面積が大きいものがR(ブレーキ側)、凹み部分の面積が小さいものがL(クラッチ側)です。(図3)



2) Uクランプをハンドルバーに固定します。R側はバーブレースより外側、ブレーキマスター付近に取付けます。図4のようにブレーキホースの下側を通してください。

※ハンドガード本体の取付の際、角度調整、位置調整が必要になります。ハンドルに傷がつかない程度に仮止めしてください。

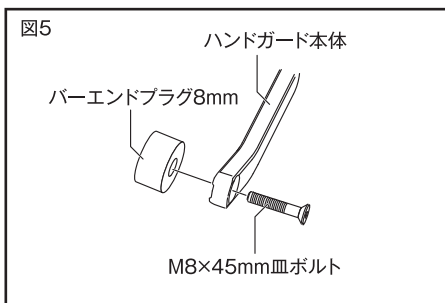


バーエンドプラグ取付け方法の選択と、バーエンドプラグ・ハンドガード本体の仮組み

ハンドルバーの種類によりバーエンドプラグの取り付け方法は下の2種類あります。ご自身のバイクのハンドルに合わせ、取付け方法を選択してください。

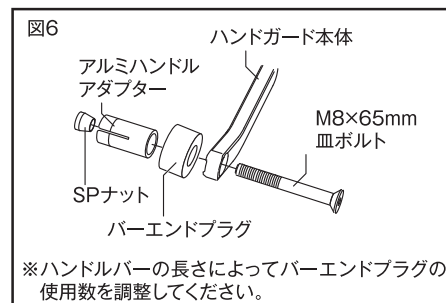
純正ハンドルバーに取付け

バーエンドプラグ8mm、M8×45mm皿ボルトを利用しハンドガード本体に仮組みします(図5)。



アルミハンドルバーに取付け

ハンドル内径13.5mm以上であることを確認してください。バーエンドプラグ、アルミハンドルアダプター、SPナット、M8×65mm皿ボルトを利用しハンドガード本体に仮組みします(図6)。



△【ご注意】

・アダプター、SPナットの向きにご注意ください。

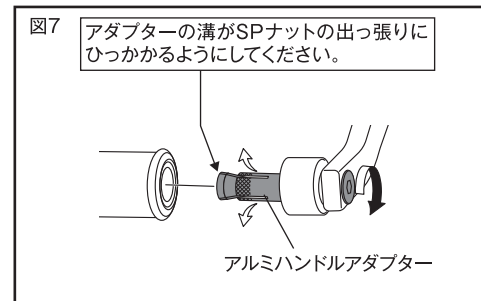
ハンドガードの取付け

1) 純正ハンドルバーに取付ける場合、M8×45mm皿ボルトでハンドルバーに直接固定してください。

2) アルミハンドルバーに取付ける場合、アダプターをハンドルバー内径まで広げ調整しハンドルバーへ差し込み仮固定してください(図7)。

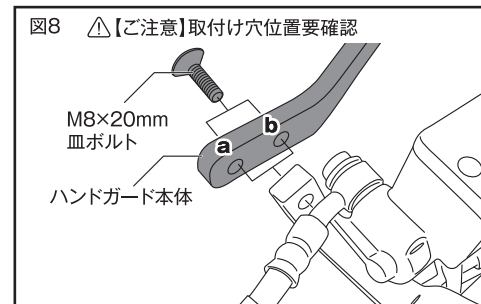
※専用クランプへの取付け調整が必要な為、本締めはしないでください。

※アダプターがハンドル内で空回りしている場合は、再度アダプターを広げ調整してください。



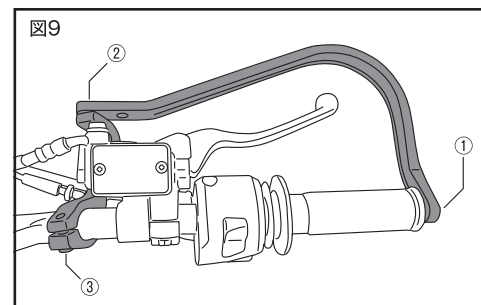
3) 付属のM8×20mm 皿ボルトを使用し、ハンドガード本体を専用クランプに仮固定します。ハンドガード本体にある穴の位置に注意し仮固定してください(図8)。

純正ハンドルバー…a
アルミハンドルバー…aまたはb



4) ハンドガード本体の角度を決定後、各ボルトを本締めします。締め付ける順序は①を締め付けしっかりと固定し、その後②・③を数回に分け均等に締め付けます(図9)。最後にスロットルチューブがスムーズに回転するか確認してください。

5) 左側(L)も同様の手順で取付けてください。ハンドルを左右に切り、車両への干渉の有無、各ワイヤー、ホースに負荷を与えていないか確認します。定期的に各ボルト等に緩みがないかを点検してください。



3.オプションパーツ（別売り）

次のオプションパーツを取付けることができます。

※都合により予告なく品番変更、又は廃盤となる場合がございます。

ZE72-6881 (F5370)

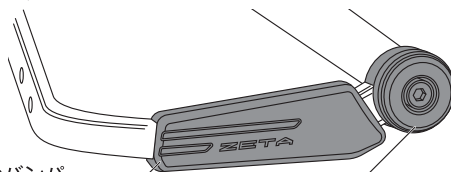
アドベンチャーアーマーハンドガード オプションバンパー

アーマーガード本体を保護します。汚れにくいシリコン製。

ZE72-6882 (F5371)

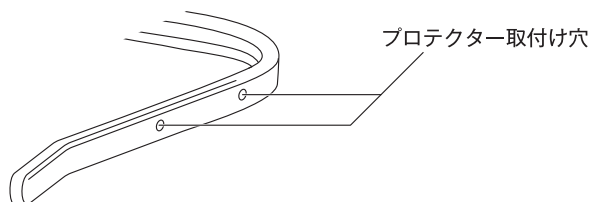
アドベンチャーアーマーハンドガード オプションスライダー

転倒からアーマーガードと車両を保護します。



4.プロテクター（別売り）の装着

ハンドガード本体にZETA XCプロテクターシリーズ/スクードプロテクターを取付けることができます。



株式会社 ダートフリースク

〒489-0005 愛知県瀬戸市中水野町2-30